

1 実践の概要

(1) 取り組みのねらい

- 学校、家庭、地域が連携して、命の尊さといじめについて考える。
- いじめを許さない学校づくりを進める。
- 「いじめは絶対に許されない」との意識を、学校全体を通じて、児童生徒一人一人に徹底させる。
- いじめ等の情報をいち早くつかみ、児童と個別に話したり、学級で話をしたりして、いじめの早期発見・早期対応ができるようにする。

(2) 取り組みの内容

① 命の尊さを考える会～いじめ根絶のために～ 平成18年 月 日 ()

【第1部】講演会 命の尊さといじめについて考える機会とする。
「いじめは絶対に許されない」という意識を持たせる。

講師 さん (在住)
参加者 教職員、保護者、地域の方

【第2部】シンポジウム 学校、家庭、地域を上げて、いじめ問題に取り組む体制づくりの足がかりとする。

参加者 保護者、地域の方、教職員
※ 児童は参加しない。各学級で講演会の感想を書いたり、いじめについての話し合いを行ったりした。

② いじめについてのアンケート

【平成18年度】年間2回実施 (10月、2月)

【平成19年度】年間3回実施 (5月：実施、9月：予定、2月：予定)

- ・ 全校一斉に時間を合わせて行う。(朝の活動「 」)
- ・ アンケートの情報を基にして、児童を対象に個別懇談を行い、いじめ等に対応する。

(3) 実践の成果 (態度・心情面やいじめの解決など)

① 「命の尊さを考える会～いじめ根絶のために～」について

講師の 氏の、亡くなられた息子さんが受けたいじめについて話を聞き、児童は命の尊さやいじめの残酷さについて、深く考えさせられた。児童の感想からも自分の立場や自分と友達の関係など、今置かれている環境などを振り返りながら命やいじめに対する考えを持つことができたようだ。

② 「いじめについてのアンケート」について

アンケートをとる前には、いじめられている本人や保護者の方からの連絡がなければ把握できなかった状況についても、早目の発見と対応ができるようになった。大人にとってみれば小さな出来事でも、子どもは意外と深刻に考えていることが分かり、教師と児童の話し合いにより、児童が安心感を持つことができるようになった。早期発見、早期対応により、深刻になる前に解決することができるようになった。

(4) 取り組みの評価 (対応についての評価)

- ① 4学年以上の児童全員がいじめについて考えることができたことは非常に良かった。特に、学校全体でいじめについて考えていることを、児童や保護者の方、地域の方に感じてもらったことは、いじめに対する意識を高めるうえでも効果があった。
- ② いじめについてのアンケートは、子どもたちの心の状態を知る上で有効であった。ただし、アンケートに頼るばかりではなく、日頃の子どもたちの生活の様子からも情報を得られるような、教師と子どもたちのコミュニケーションづくりを心がける必要がある。

4 実践に関する資料 (いじめアンケート平成19年 月 日 実施)

いじめについてのアンケート

月 日 ()

「いじめ」についてみなさんに聞きたいことがあります。みなさんが答えてくれたことは、ほかの人には絶対^{ぜったい}に教え^しません。自分の心^{こころ}にあることをそのまま答^{こた}えてください。

◎ いじめとはどんなことか、まず、担任^{たんにん}の先生^{せんせい}から聞^ききましょう。

1 あなたは新しい学年^{がくねん}になってからいじめられたことがありますか。

- (1) いじめられた () →いつごろですか () 月^{つき}ごろ
(2) いじめられていない ()

2 いじめは今^{いま}も続^{つづ}いていますか。

- (1) 今^{いま}も続^{つづ}いている ()
(2) 今^{いま}は続^{つづ}いていない ()

3 いじめられていることをだれかに話^{はな}しましたか。

- (1) 担任^{たんにん}の先生^{せんせい}に話^{はな}した () (2) 家^{いへ}の人に話^{はな}した ()
(3) 保健^{ほけん}の先生^{せんせい}に話^{はな}した () (4) カウンセラーの先生^{せんせい}に話^{はな}した ()
(5) 友達^{ともだち}に話^{はな}した () (6) だれにも話^{はな}さない ()

4 どのようにいじめられましたか。

- (1) 言葉^{ことば}でおどかされた () (2) ひやかされたり、からかわれたり ()
(3) 持ち物^{もちもの}をかくされた () (4) 仲間^{なか}はずれにされたり、無視^{むし}されたり ()
(5) 暴力^{ぼうりょく}をうけた ()
(6) その他 ()

5 あなたは、だれかがいじめられているところを見たり、聞いたりして知^しっていますか。

- (1) 知^しっている () よかったら、どんなことか教^しえてください。

()

- (2) 知^しらない ()

ありがとうございました。荷^にが満^みちったことがあったら、いつでも先生^{せんせい}に相談^{さうだん}してくださいね。